

日印蓄電池分野に関する協力覚書

- 近年、蓄電池のサプライチェーンリスクが顕在化する中で、成長市場での蓄電池関連需要の獲得や、同志国との戦略的連携の強化の観点から、**日印で信頼性の高い蓄電池サプライチェーンを強化していくことが重要。**
- このため、今般の高市首相の訪印の成果として、**赤澤大臣とクマラスワミ重工業・鉄鋼大臣は、公的支援策の活用、投資及び技術協力を阻害し得る規制の円滑化、知的財産及び機密情報の保護、地方政府を含む地元関係者との関係構築**等での協力促進を内容とする協力覚書に署名。

【協力覚書の主な内容】

蓄電池分野における更なる協力の可能性を探求するため、可能かつ適切な範囲において、以下を含む、両国政府及び産業界間の連携強化を奨励する。

- 日印間の信頼性のあるサプライチェーンの強化を目的**として、金融支援を含む**既存の公的支援の活用を促進**するとともに、**投資や技術協力等の連携を促進**するため、**企業が規制に適合できるようにするための協議を円滑化**する。さらに、**知的財産の保護**を始め、両国間の協力を促進するための政策を推進する。
- 企業による投資やその他の協力に向けた検討を促進するため、地方政府による既存の公的支援を含め、**地域のステークホルダーとの関係構築**を円滑化する。
- 企業の機密情報の保護**に向けた取組等に関する情報共有及び意見交換を行うとともに、機密情報保護の実効性を強化するための取組を実施する。さらに、経済安全保障の観点から、**相互に強靱かつ安定的なサプライチェーンを確保するために必要な措置**を講じる。
- 蓄電池の安全性や信頼性が適切に評価される**安全かつ健全な市場を構築するためのベストプラクティスを共有**する。